

定常状態監視システム

構内信号機センサ 6 L 2 形・7 L 2 形

1. 使用目的・使用用途

- ・定常状態監視システムにおける構内信号機（色灯信号機LED-3B1形）の監視を行なう装置です。
- ・色灯信号機のLED電流及び現示電流を常時測定し、その電流値に応じて正常・異常・全断の3種の状態表示を行ないます。



2. お客様メリット

- ①現示ごとの監視が可能です。
- ②電球式の色灯信号機を構内信号機センサ6形・7形で監視している現場において、LED式に切替える際には既設のY形およびZ形ケーブルをそのまま使用できます。
- ③色灯信号機を最大8基監視できます。

3. 当社の独自性

- ①構内信号機センサは当社のみ取り扱っております。

4. 基本仕様

- ・電源入力 : AC110V±22V
- ・消費電力 : 20W以下（定格：AC110V時）
- ・監視信号機数：最大5現示8基分
- ・寸法 : W147×D230×H149mm
- ・重量 : 6 L 2 形・・・3.0kg 7 L 2 形・・・4.0kg
- ・種別 : 6 L 2 形・・・AGT外付け 7 L 2 形・・・AGT内蔵

5. 取付方法

- ・機器室内の架等に取り付けます。
- ・背面コネクタに信号機のY形ケーブル（別売）を接続して下さい。その際、ケーブルのコネクタが外れないように取り付け後、背面のケーブル金具（付属品）にケーブルを固定して下さい。現場によりこの金具が取り付けられない場合はコネクタが外れない様なケーブルの固定をして下さい。
- ・Y形ケーブルの先にCTセンサ（別売）を接続して下さい。（CTセンサでケーブルを挟み、センサが確実に閉まっていることをご確認下さい。なお、センサの開閉回数は30回以下ですのでご注意ください。）



株式会社 三工社

- ・ Y形ケーブルを延長する場合は Z形ケーブル（別売）をご使用下さい。
- ・ 別途ご注文品と必要数は右の通りです。

Y形ケーブル(2m・4m・6m) 信号機数
 Z形ケーブル(10m・20m・30m) 信号機数
 C Tセンサ 信号機数 (電流センサ用) +
 信号機数×現示数 (現示センサ用)

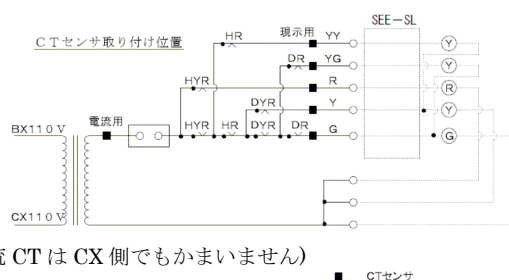
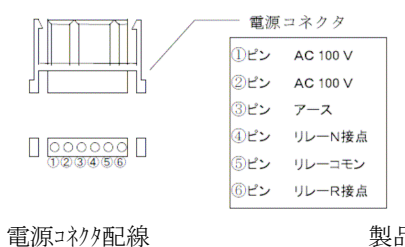
6. 取扱い注意点

- ・ 電源コネクタは電源入力と警報接点出力が一体になっています。AC100Vを①②ピンに配線することを十分ご確認ください。他のピンに配線すると危険です。
- ・ 各コネクタには指定されていないケーブルを接続しないで下さい。またケーブルには指定された電流センサ以外の機器類を接続しないで下さい。

7. 技術的な要素

- ・ 信号機のLED電流・現示電流を測定し、異常の場合に警報を發します。
 LED電流が300mA以下のとき：断線警報（異常ランプ点滅）
 LED電流が150mA以下のとき：全断警報（全断ランプ点滅）
 LED電流が850mA以上のとき：短絡警報（異常ランプ点滅）
 ただし、この電流しきい値はターミナル側で変更可能です。
- ・ 監視データは高信頼HDL C通信機能により上位装置へ報告（伝送）します。

8. 製品構成・図面など



製品コード：SDCA005(6L2形)、SDCA006(7L2形)

9. 次に何をさせて頂きませんか？

- ①納入仕様書・取扱説明書を持参します。
- ②見積書をお持ちします。
- ③サンプルをお持ちします。
- ④デモンストレーションを致します。

10. 併せてご検討頂くと便利です

- ・ Y形ケーブル(2m/4m/6m)
- ・ Z形ケーブル(10m/20m/30m)
- ・ C Tセンサ
- ・ 色灯信号機 LED-3B1形
- ・ アースセンサ II形

株式会社 三工社
 〒151-0072
 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目37番6号
 営業本部 第一営業部 担当
 TEL:03-3377-4132
<http://www.sankosha-s.co.jp>